

記入にあたっての注意事項

【脳卒中医療連携体制を担う医療機関届】

- ・届出日を記入してください。
- ・届出者(代表者)が記名押印をしてください。
- ・該当する医療機能に○をしてください。(複数の医療機能を有する場合には、複数の○がつきます。)

※ただし、急性期の医療機能のA・B・Cは、いずれか1つのみに○がつきます。

【医療機能調査票1】(別紙1)

- ・届出日現在で記載してください。
- ・医療機関届で選択された医療機能の区分のすべての事項にチェックが入ります。

【医療機能情報調査票2】(別紙2)

- ・届出日現在で記載してください。
- ・医療機関届で選択された医療機能の区分について記載してください。
- ・実績(実数)は、平成19年4月1日から平成20年3月31日までのものを記入してください。

※以上3つを岡山県保健福祉部施設指導課へ郵送してください。

届出の内容について、後日問い合わせを行うことがありますので、
必ず控えをとっておいてください。

【問い合わせ先】

〒700-8570

岡山市内山下2-4-6

岡山県保健福祉部施設指導課 医療情報・安全班

T E L 086-226-7322

脳卒中医療連携体制を担う医療機関届

平成20年 6月 9日

岡山県知事 殿

名 称 岡山県病院
代表者氏名 岡山 太郎
所 在 地 岡山市内山下2-4-6
電 話 番 号 086-226-7322
記載者氏名 岡山 花子（事務長）



脳卒中医療連携体制を担う医療機関として、次の要件を満たすので、以下の書類とともに届け出ます。

受理された後、届出の内容を、ホームページ上に掲載されることを承諾します。
また、脳卒中患者の受け入れ状況等については、適宜報告します。

記

1 医療機能（該当に○をして下さい）

急性期（ A ・ B ・ C ）
回復期

維持期（療養病床を有する施設等）

維持期（在宅医療）

2 添付書類

医療機能調査票 1 （別紙様式 1 ）

医療機能調査票 2 （別紙様式 2 ）

(別紙様式1)

医療機能調査票1

求められる機能の区分と内容			チェック欄
急性期 A (超急性期の専門的診療が24時間可能)	1	血液検査 ^{注1)} が24時間実施可能であること	✓
	2	画像検査(CTまたはMRI検査)が24時間可能であること	✓
	3	脳卒中(疑)患者に対する専門的診療 ^{注2)} が24時間実施可能であること	✓
	4	発症後3時間以内にt-PAの静脈内投与による血栓溶解療法が実施可能であること	✓
	5	外科的治療が必要と判断した場合にはその後2時間以内の治療開始が可能であること	✓
	6	全身管理(呼吸管理、循環管理、栄養管理等)及び合併症に対する診療が可能であること	✓
	7	早期リハビリテーション(早期座位・立位、摂食・嚥下訓練、早期歩行訓練等)が実施可能であること	✓
	8	回復期、維持期等を担う他の医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	✓
急性期 B (専門的診療が24時間可能)	1	血液検査 ^{注1)} が24時間実施可能であること	
	2	画像検査(CTまたはMRI検査)が24時間可能であること	
	3	脳卒中(疑)患者に対する専門的診療 ^{注2)} が24時間実施可能であること	
	4	t-PAの静脈内投与の適応の判定や外科的治療の適応の判定及びこれらが可能な医療機関への転院等が迅速に行える体制が確保されていること	
	5	全身管理(呼吸管理、循環管理、栄養管理等)及び合併症に対する診療が可能であること	
	6	早期リハビリテーション(早期座位・立位、摂食・嚥下訓練、早期歩行訓練等)が実施可能であること	
	7	回復期、維持期等を担う他の医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	
急性期 C (専門的な診療が診療時間内に可能)	1	血液検査 ^{注1)} が直ちに実施可能であること	
	2	画像検査(CTまたはMRI検査)が直ちに可能であること	
	3	脳卒中(疑)患者に対する専門的診療 ^{注3)} が直ちに実施可能であること	
	4	t-PAの静脈内投与の適応の判定や外科的治療の適応の判定及びこれらが可能な医療機関への転院等が迅速に行える体制が確保されていること	
	5	全身管理(呼吸管理、循環管理、栄養管理等)及び合併症に対する診療が可能であること	
	6	早期リハビリテーション(早期座位・立位、摂食・嚥下訓練、早期歩行訓練等)が実施可能であること	
	7	回復期、維持期等を担う他の医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	

医療機能調査票1

求められる機能の区分と内容			チェック欄
回復期	1	再発予防の治療(抗血小板療法、抗凝固療法等)が可能であること	✓
	2	基礎疾患・危険因子 ^{注4)} に対する管理が可能であること	✓
	3	抑うつ状態への対応 ^{注5)} が可能であること	✓
	4	専門医療スタッフによるリハビリテーションが集中的に実施可能であること	✓
	5	急性期や維持期を担う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	✓
維持期 (療養病床を有する施設等)	1	再発予防治療、基礎疾患・危険因子 ^{注4)} の管理が可能であること	
	2	抑うつ状態への対応 ^{注5)} が可能であること	
	3	生活機能の維持・向上のためのリハビリテーション(訪問及び通所リハビリテーションを含む)が実施可能であること	
	4	介護支援専門員が自立生活又は在宅療養を支援するための居宅介護サービスを調整すること	
	5	急性期や回復期を担う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	
	6	口腔ケア・摂食機能の維持・向上を行っていること	
維持期 (在宅医療)	1	再発予防治療、基礎疾患・危険因子 ^{注4)} の管理が可能であること	
	2	抑うつ状態への対応 ^{注5)} が可能であること	
	3	生活機能の維持・向上のためのリハビリテーション(訪問及び通所リハビリテーションを含む)が実施可能であること	
	4	介護支援専門員等と連携し居宅介護サービスを調整すること	
	5	急性期や回復期あるいは診療所等の維持期を担う医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること	
	6	口腔ケア・摂食機能の維持・向上を行っていること	
	7	通院が困難な患者に対して、訪問看護ステーション、薬局等と連携して在宅医療を実施すること	
	8	認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、ケアハウス等自宅以外の居宅において、希望する患者にはこれらの居宅で看取りまでを行うこと	

(別紙様式 2)

医療機能調査票2【急性期A】

	項目	氏名及び診療科名等	
人員に関する機能	スタッフ・体制	日本脳神経外科学会 専門医・日本神経学 会専門医・日本脳卒 中学会専門医 (合わせて常勤2名 以上)	中○努○ (脳神経外科) 山○和○ (脳神経外科) 谷○清○ (神経内科)
		全身管理等担当医師 (常勤2名以上)	山○透 (内科) 荒○湧○ (内科)
		放射線技師 (常勤2名以上)	服○亮○ (放射線科) 平○慎○ (放射線科)
		理学療法士・作業療 法士・言語聴覚士 (合わせて常勤3名 以上)	馬○京○ (リハビリテーション科) 右○一○ (リハビリテーション科) 坂○勇○ (リハビリテーション科)
設備に関する機能	設備・体制	SCU・ICUに準 ずる機能	SCU 有 (床) 無い場合記入不要 ICU 有 (5 床)
		24時間稼働可能なC T・MRI	C T 計 2 台 MRI 計 2 台

< 参 考 >

	急性期 患者数 脳卒中 中入	脳梗塞	13人
		脳内出血	19人
		くも膜下出血	10人
		一過性虚血性発作	20人
症例に関する実績について ^{注1)} (実数)	実績	t-PA静注療法	1件
		脳内血腫除去術	6件
		脳血管内手術	5件
		脳動脈瘤クリッピング術	5件
		頸動脈内膜剥離術	5件
		地域連携クリティカルパス	4件
届出区分(該当するものに○)	○	脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ	
		脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅱ	
		脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅲ	

(別紙様式2)

医療機能調査票2【回復期】

機能	項目	氏名及び診療科名等
人員に関する機能	リハビリテーション医等 (2名以上)	村○勝○ (リハビリテーション科) 原○昌○ (リハビリテーション科) 白○潤 (リハビリテーション科)
	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 (常勤4名以上)	田○梅○ (リハビリテーション科) 杉○要○ (リハビリテーション科) 桜○弘○ (リハビリテーション科) 岡○京○ (リハビリテーション科) 山○佳○ (リハビリテーション科)
	リハビリテーション科標榜	有 無
設備に関する機能	機能訓練室の床面積 (合計)	180平方メートル
	主なリハビリテーション機械・器具	歩行補助具、訓練マット、治療台、平行棒、傾斜台、姿勢矯正用鏡、各種測定用器具、家事用設備
届出区分(該当するものに○)	○	脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
		脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅱ
	○	回復期リハビリテーション病棟入院料

< 参 考 >		
症例に関する実績について 注1) (実数)	リハビリテーション実施患者数	102人
	入院中ケアプラン作成数	25件
	地域連携クリティカルパス	今後実施予定 件

注1)実績は平成19年4月1日～平成20年3月31日まで